



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 バンドー化学株式会社
 コード番号 5195 URL <http://www.bando.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 谷 和義
 (氏名) 大嶋 義孝
 配当支払開始予定日

上場取引所 東大
 TEL 078-304-2920
 平成23年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	42,889	0.4	2,274	△25.1	2,274	△26.1	515	△77.4
23年3月期第2四半期	42,705	23.0	3,036	219.4	3,078	206.7	2,275	296.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 341百万円 (△72.4%) 23年3月期第2四半期 1,238百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	5.26	—
23年3月期第2四半期	22.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	80,077	40,480	49.5
23年3月期	82,905	40,542	47.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 39,598百万円 23年3月期 39,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	2.6	5,400	6.8	5,300	6.7	2,500	△25.0	25.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	99,927,073 株	23年3月期	99,927,073 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,016,350 株	23年3月期	2,012,508 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	97,912,087 株	23年3月期2Q	99,158,533 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料は記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実務の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国での財政赤字や失業率の高止まり、欧州における信用不安などの懸念材料はあるものの、中国やインドをはじめとするアジア新興国の内需拡大により、総じて堅調に推移しました。

一方、国内経済は、東日本大震災からの復旧・復興過程にあるものの、夏季の電力供給の制約からのピーク電力の低減要請、原材料価格の高止まり、長引く円高などの影響により厳しい状況で推移しました。

こうした状況の下、当社グループは、中期経営計画、“Doing More on the new frontier”の2nd stageにおける基本戦略に基づき、国内外市場の販売拡大やグローバルコスト競争力の強化に注力するとともに、震災復興需要への対応を図ってまいりました。特に、新興国を中心とする海外市場における販売拡大と需要増に対応するための設備増強を図りながら、海外への生産移管による生産の最適化を含めて、グループをあげての総原価低減活動に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は428億8千9百万円（前年同期比0.4%増）となり、営業利益は22億7千4百万円（前年同期比25.1%減）、経常利益は22億7千4百万円（前年同期比26.1%減）、四半期純利益は5億1千5百万円（前年同期比77.4%減）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

[伝動事業]

自動車用伝動製品：自動車用伝動製品は、震災による期初の自動車の大幅減産の影響を受け当社の主力製品であるリブエース、オートテンショナーなどの補機駆動システム製品の販売は減少しましたが、期中より減産から回復してきたことや、アジアを中心とする新興国の好調な需要に支えられたことから、前年同期に比べ、売上高は増加いたしました。

一般産業用伝動ベルト製品：一般産業用伝動ベルト製品は、射出成型機や半導体製造装置などの生産機械の需要回復により、シンクロベルトが前年同期に比べ、僅かながら増加いたしました。また、震災復旧からの設備補修や新設の需要増もあり、産業用Vベルトの売上も増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は266億9千9百万円（前年同期比3.8%増）、セグメント利益は34億6千1百万円（前年同期比14.2%減）となりました。

[マルチメディアパーツ事業]

マルチメディアパーツ関連製品は、被災を受けた主力工場である足利工場は、震災前の能力への早期復旧を達成いたしました。欧米の経済環境の停滞感から電子写真出力機器の在庫調整による生産量減少となり、主力製品であるクリーニングブレード、高機能ローラおよび樹脂製品の販売が、前年同期に比べ減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は46億4千5百万円（前年同期比17.3%減）、セグメント利益は3億5千7百万円（前年同期比36.6%減）となりました。

[産業資材事業]

運搬ベルト製品は、主要販売先である鉄鋼・セメント市場における需要の持ち直しにより増収となりました。また、軽搬送用ベルト製品は、主要販売先である食品加工メーカーへの販売が堅調に推移いたしました。鉄道軌道製品や糊摺りロールなどの工業用品は減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は83億2千8百万円（前年同期比2.2%減）、セグメント利益は6億8百万円（前年同期比23.3%増）となりました。

[化成品事業]

化成品事業につきましては、建築資材用フィルムや装飾表示用フィルムの販売が伸長いたしましたが、医療関連のフィルム製品および軟質テープなどの工業資材製品が減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は24億3千9百万円（前年同期比3.1%増）、セグメント利益は1億8千9百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

[その他事業]

その他事業につきましては、精密研磨材および金属ナノ粒子の製造・販売といった新規の事業のほか、ロボット事業やゴルフ事業などであり、当事業の売上高は11億9千6百万円（前年同期比12.5%減）、セグメント利益は7千7百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

なお、セグメントの業績については、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年9月29日に公表いたしました連結業績予想のとおりであります。

なお、平成23年10月にタイ国で発生した洪水につきましては、タイ国内の当社連結子会社は浸水被害を受けておりませんが、今回の洪水により、自動車メーカーやOA機器などの当社顧客に生産縮小や停止が発生しております。それに伴う業績への影響は未確定であり、現段階では通期業績予想を据え置いております。今後、業績に影響を与えることが判明した時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,964	9,865
受取手形及び売掛金	16,212	17,656
商品及び製品	5,876	6,153
仕掛品	1,343	1,508
原材料及び貯蔵品	1,814	2,079
その他	2,230	2,579
貸倒引当金	△33	△33
流動資産合計	42,409	39,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,172	9,884
機械装置及び運搬具（純額）	9,499	9,802
その他（純額）	9,837	9,751
有形固定資産合計	29,509	29,437
無形固定資産		
のれん	104	81
ソフトウェア	1,452	1,274
その他	392	219
無形固定資産合計	1,948	1,575
投資その他の資産		
投資有価証券	7,089	7,072
その他	2,071	2,293
貸倒引当金	△123	△111
投資その他の資産合計	9,037	9,254
固定資産合計	40,495	40,268
資産合計	82,905	80,077

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,723	14,017
短期借入金	11,418	9,871
未払法人税等	1,180	601
その他	5,885	6,095
流動負債合計	32,207	30,586
固定負債		
長期借入金	6,235	5,237
退職給付引当金	2,145	2,175
その他	1,774	1,595
固定負債合計	10,155	9,009
負債合計	42,362	39,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	4,681	4,681
利益剰余金	29,514	29,637
自己株式	△703	△704
株主資本合計	44,444	44,566
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	380	184
為替換算調整勘定	△5,146	△5,152
その他の包括利益累計額合計	△4,766	△4,968
少数株主持分	864	882
純資産合計	40,542	40,480
負債純資産合計	82,905	80,077

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	42,705	42,889
売上原価	30,367	31,235
売上総利益	12,337	11,654
販売費及び一般管理費	9,301	9,380
営業利益	3,036	2,274
営業外収益		
受取利息	12	20
受取配当金	82	82
持分法による投資利益	313	307
その他	167	144
営業外収益合計	577	554
営業外費用		
支払利息	163	167
固定資産除却損	49	42
その他	321	344
営業外費用合計	534	554
経常利益	3,078	2,274
特別利益		
固定資産売却益	24	3
投資有価証券売却益	46	—
その他	2	—
特別利益合計	73	3
特別損失		
固定資産売却損	—	639
減損損失	63	472
固定資産除却損	47	136
その他	5	1
特別損失合計	115	1,249
税金等調整前四半期純利益	3,036	1,027
法人税、住民税及び事業税	726	515
法人税等調整額	△1	△31
法人税等合計	724	483
少数株主損益調整前四半期純利益	2,311	543
少数株主利益	36	28
四半期純利益	2,275	515

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,311	543
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△475	△195
為替換算調整勘定	△575	△42
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	35
その他の包括利益合計	△1,073	△202
四半期包括利益	1,238	341
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,213	313
少数株主に係る四半期包括利益	24	27

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,036	1,027
減価償却費	2,443	2,305
減損損失	63	472
のれん及び負ののれん償却額	53	14
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	△13
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	104	30
受取利息及び受取配当金	△95	△102
支払利息	163	167
為替差損益 (△は益)	52	15
持分法による投資損益 (△は益)	△313	△307
固定資産除売却損益 (△は益)	72	815
投資有価証券売却損益 (△は益)	△46	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,297	△1,428
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△804	△692
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,396	289
その他	△52	△722
小計	4,778	1,872
利息及び配当金の受取額	380	135
利息の支払額	△163	△151
法人税等の支払額	△350	△1,100
法人税等の還付額	71	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,715	757
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△5	△18
有形固定資産の取得による支出	△1,777	△2,753
有形固定資産の売却による収入	25	103
無形固定資産の取得による支出	△106	△114
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
投資有価証券の売却による収入	119	—
その他	△4	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,753	△2,779
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△822	△2,590
長期借入れによる収入	—	417
長期借入金の返済による支出	△1,038	△324
自己株式の取得による支出	△422	△0
配当金の支払額	△301	△391
少数株主への配当金の支払額	△8	△10
その他	5	△126
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,587	△3,028
現金及び現金同等物に係る換算差額	△143	△71
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	231	△5,121
現金及び現金同等物の期首残高	8,586	13,873
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,817	8,751

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	伝動事業	マルチメディア アパーツ事業	産業資材事業	化成品事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,608	5,264	8,514	2,360	41,747	957	42,705
セグメント間の内部 売上高または振替高	108	352	3	6	471	409	880
計	25,716	5,617	8,517	2,366	42,218	1,367	43,585
セグメント利益	4,031	563	493	191	5,280	65	5,345

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、精密研磨材および金属ナノ粒子の製造・販売といった新規の事業のほか、ロボット事業やゴルフ事業であります。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,280
「その他」の区分の利益	65
全社費用（注）	△2,386
棚卸資産の調整額	67
その他の調整額	8
四半期連結損益計算書の営業利益	3,036

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	伝動事業	マルチメディア パーツ事業	産業資材事業	化成品事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,668	4,643	8,324	2,424	42,061	828	42,889
セグメント間の内部売上高または振替高	31	1	4	14	51	368	420
計	26,699	4,645	8,328	2,439	42,113	1,196	43,309
セグメント利益	3,461	357	608	189	4,616	77	4,694

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として新規事業であります。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	4,616
「その他」の区分の利益	77
全社費用	△2,335
棚卸資産の調整額	△19
その他の調整額	△64
四半期連結損益計算書の営業利益	2,274

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

平成23年11月4日開催の当社取締役会において、以下の無担保普通社債の発行に関する包括決議を行いました。

- (1) 社債の種類：国内無担保普通社債
- (2) 発行総額：30億円を上限とする。
- (3) 利率の上限：社債償還年限に対応するスワップレート+1.0%以下とする。
- (4) 払込金額：各社債の金額100円につき金100円とする。
- (5) 発行時期：平成24年1月5日から平成24年1月31日まで
- (6) 償還年限：5年
- (7) 償還方法：満期一括償還
- (8) 担保の内容：担保、保証の提供は不要。（完全無担保債）
- (9) 資金の用途：借入金返済資金に充当する。

3. 補足情報

[海外売上高]

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	13,230	3,819	17,049
II 連結売上高（百万円）			42,889
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	30.8	8.9	39.8

- (注) 1. 海外売上高は、当社および連結子会社の日本以外の国または地域に対する売上高であります。
2. 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。
- (1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
- (2) 各区分に属する主な国または地域
- アジア……………中国、タイ、韓国、インドネシアほか
- その他……………米国、ヨーロッパ、オセアニア、中南米ほか